



報道発表

令和 5 年 8 月 1 日

関東財務局前橋財務事務所

群馬県内の地方公共団体に対する 財政融資資金の貸付状況について

令和 4 年度に群馬県内の地方公共団体へ貸し付けた財政融資資金地方資金の額は、363 億円となり、前年度と比較して△187 億円、△34.0%の減少となりました。

また、令和 4 年度末の貸付残高は、6,255 億円となり、前年度と比較して△285 億円、△4.3%の減少となりました。

財務局では、地方公共団体が学校、病院などの建設や上下水道、廃棄物処理施設などの生活関連施設を整備するときに、財政融資資金を貸し付け、豊かで住み良い社会環境づくりに協力しています。

照会先

財務省関東財務局前橋財務事務所財務課

TEL (027)896-2908 (直通)

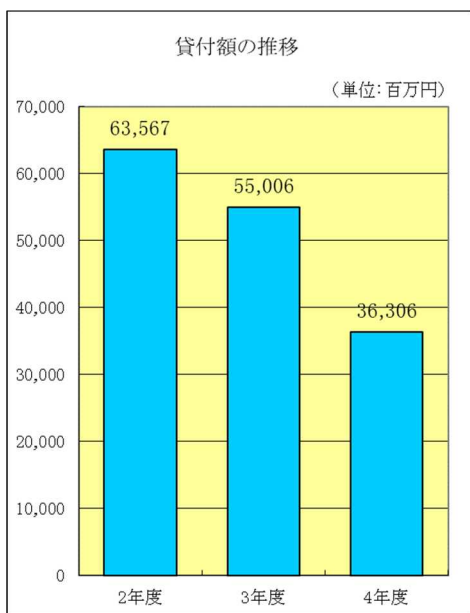
群馬県内の地方公共団体に対する財政融資資金の貸付状況について

1. 令和4年度貸付額

令和4年度に群馬県内の地方公共団体へ貸し付けた額は、363億円となり、前年度と比較すると△187億円、割合では△34.0%の減少となりました。

減少した要因は、「臨時財政対策債」や「災害復旧」などが減少したためです。

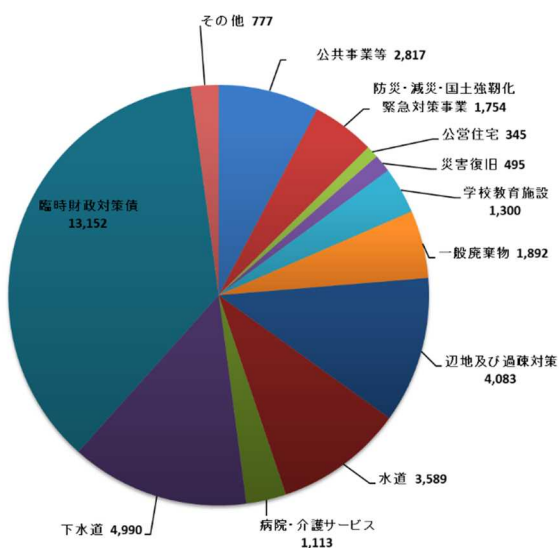
財政融資資金貸付額(群馬県)



(単位:百万円、%)

区分	2年度	3年度	4年度	
			伸率	伸率
群馬県 (a)	63,567	55,006	△ 13.5	36,306
管内(1都9県) (b)	749,066	887,811	18.5	678,597
シェア (a/b)	8.5	6.2		5.4

財政融資資金貸付額(事業別)



(単位:百万円)

事業区分	貸付額		
	3年度	4年度	増減
公共事業等	4,318	2,817	△ 1,501
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業	2,491	1,754	△ 737
公営住宅	335	345	10
災害復旧	6,324	495	△ 5,829
学校教育施設	976	1,300	324
一般廃棄物	2,257	1,892	△ 365
辺地及び過疎対策	2,863	4,083	1,220
水道	2,977	3,589	612
病院・介護サービス	1,698	1,113	△ 585
下水道	4,295	4,990	694
臨時財政対策債	23,282	13,152	△ 10,130
減収補てん債	2,923	—	△ 2,923
猶予特例債	118	—	△ 118
その他	150	777	628
計	55,006	36,306	△ 18,700

※1 単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

○ 令和4年度貸付事業例

貸付先:多野藤岡医療事務市町村組合

医療機械器具整備事業(血管撮影装置更新)

令和4年度実施事業費 143 百万円、うち財政融資資金 15 百万円 (※単位未満四捨五入)



公立藤岡総合病院に設置された血管撮影装置

従前から使用していた血管撮影装置が更新時期を迎えたため、画質の向上、被ばく線量の低減及びその他機能が追加された最新機種への更新を行った(令和5年2月から稼働開始)。急を要する検査、治療に関して24時間365日対応し、これまで以上に安全かつ迅速な医療を提供している。

貸付先:前橋市

学校施設整備事業(長寿命化改良事業)

令和4年度実施事業費 847 百万円、うち財政融資資金 561 百万円 (※単位未満四捨五入)



学校施設整備事業のうち前橋市立桂萱東小学校

校舎等の劣化対策やライフラインの更新により建物の耐久性を高めるとともに、内装等の工事を実施し、児童の学習環境の改善及び建物の長寿命化を行った。

2. 令和4年度末貸付残高

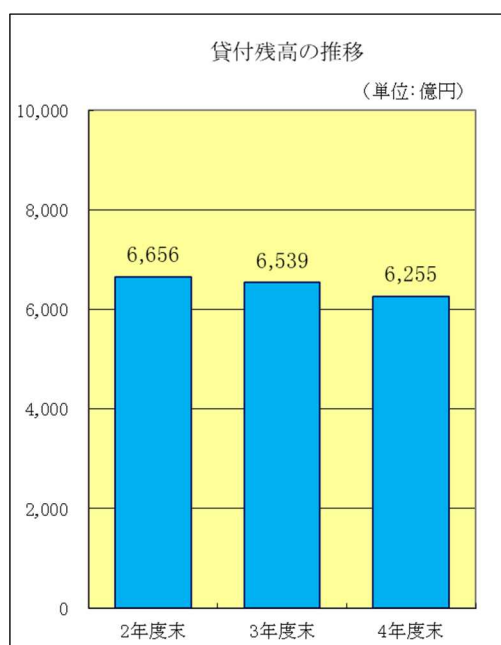
群馬県内の地方公共団体への貸付残高は、令和4年度末で6,255億円となり、前年度と比較すると△285億円、割合では△4.3%の減少となりました。

減少の要因は、約定回収額が新規貸付額を上回ったことによるものです。

なお、貸付残高は、平成16年度以降逡減しています。財政融資資金は、平成13年度以降、民間資金を補完するという原則にたち、地方公共団体の資金調達能力と資金使途に着目した貸付を行ってきたことにより、貸付残高は減少しています。

また、県内の貸付残高が財務局管内に占める割合は、5.9%となっています。

財政融資資金貸付残高(群馬県)



(単位: 億円、%)

区 分	2年度末	3年度末	4年度末	
			伸率	伸率
群馬県 (a)	6,656	6,539	△ 1.8	△ 4.3
管内(1都9県) (b)	111,664	109,962	△ 1.5	△ 3.3
シェア (a/b)	6.0	5.9		5.9

貸付残高の推移

(単位: 億円、%)

	16年度末	17年度末	18年度末	19年度末	20年度末	21年度末	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末	3年度末	4年度末
群馬県	11,393	11,030	10,588	9,989	9,325	9,002	8,936	8,606	8,270	8,032	7,829	7,569	7,302	7,089	6,894	6,673	6,656	6,539	6,255
伸 率	-	△ 3.2	△ 4.0	△ 5.7	△ 6.6	△ 3.5	△ 0.7	△ 3.7	△ 3.9	△ 2.9	△ 2.5	△ 3.3	△ 3.5	△ 2.9	△ 2.8	△ 3.2	△ 0.3	△ 1.8	△ 4.3

○財政融資資金の活用事例

財政融資資金の目的は、その資金をもって公共の利益の増進に寄与することにあります。

また、財政融資資金は、長期・固定・低利で地方公共団体に融資できるので、資金調達能力の低い地方公共団体においても、財政融資資金を活用することで、低コストで各種の事業が実施できます。

このため、多くの地方公共団体で活用され、生活に必要な公共施設等の整備に役立てられています。

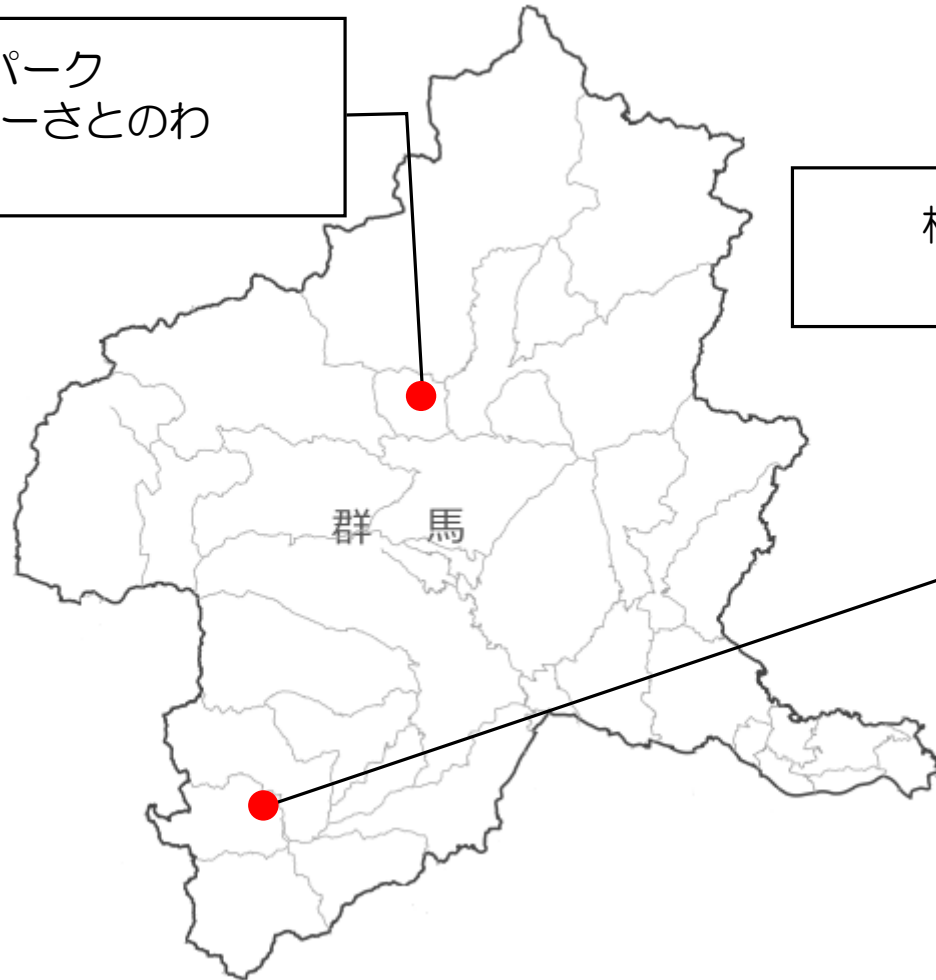
その一部を別添1のとおり紹介致します。

3. 群馬県内地方公共団体別の令和4年度貸付実績額及び令和4年度末貸付残高

別添2・3のとおり

財政融資資金の活用事例

高山ふれあいパーク
たかやま未来センターさとのわ
(高山村)



村の喫茶店もくもく
(南牧村)

村の喫茶店もくもく 多世代交流カフェ整備事業

群馬県南牧村

(一般補助施設整備等事業)

※画像は全て南牧村より提供

事業概要

「村の喫茶店もくもく」は住民同士や移住者が気軽に立ち寄り、交流を図ることを目的とした拠点施設。地域住民と移住者の交流及び住民同士が世代を超えて積極的に交流が図られ、高齢者の生きがいづくりの場の創出や、地域コミュニティの強化による「多世代交流による生涯活躍の村づくり」を力強く推進していく事で若者・子育て世代の移住促進につなげることを目的とする。木造1階建ての当該施設には、カフェスペース、交流スペース、厨房を整備。令和元年8月営業開始。

財政融資資金は、当該施設の建設工事費として活用されている。(平成29年度事業費：約49百万円(※))。うち財政融資資金：約25百万円(※) (貸付利率：年0.3%、償還期間：20年) ※単位未満四捨五入

地域の課題

南牧村の産業は農業(花き類)等であるが、企業が少ないため、平成27年8月にNPO法人「MINNAなんもく」を設立し、介護施設や道の駅の指定管理者とすることで、雇用の機会を創出している。一方で、人口は減少傾向が続いており、令和5年4月末で1,554人となり、10年前の平成25年4月末の2,363人と比較しても809人減(34.2%減)となっている。村独自の推計では、2040年の人口は700人程度まで減少を見込んでおり、人口減少に歯止めが掛からない状況となっている。

過疎化が進み人口が減少する中で、地域コミュニティの弱体化が懸念されていた。一方で、古民家バンク制度などの移住対策にも力を入れているが、移住者と住民との間でコミュニケーション不足が課題となっていた。また、観光客が訪れる主な施設は道の駅のみとなっていた。

事業効果(事後評価)

当該施設の利用者数は、令和元年8月の営業開始以来、毎年度増加している。

(令和元年度1,139人、2年度2,100人、3年度3,282人、4年度4,227人)

更に、令和4年度からは、青年海外協力隊を経験し、「地域おこし協力隊」として当初から施設運営に関わってきた者に指定管理者を変更したことにより、ウガンダ産のコーヒーをはじめ、地場野菜を使った食事や地元産の卵を使ったプリン等の提供を行うほか、語学力を活かして英会話教室を開催するなど、地域の交流の場として広く利用されることにより、住民のコミュニケーション不足解消に寄与している。



南牧村 概要

群馬県の南西部に位置し、地域の大部分を山林が占める山間地帯。一部は長野県とも隣接。

人口：1,546人(令和5年5月現在。以下同じ。)

うち65歳以上高齢者人口：1,044人(構成比：67.5%)



「高山ふれあいパーク」及び「たかやま未来センターさとのわ」整備事業

群馬県高山村 (公共事業等債)

※画像は全て高山村より提供

事業概要

「高山ふれあいパーク」は、村の観光拠点である「道の駅中山盆地」(平成26年4月営業開始)の隣接地に、子どもから高齢者までの憩いの空間として緑地広場を整備することで、道の駅の利用者数増加や子育て支援の一環とすることを通じて、村の活性化を図ることを目的とする。平成30年4月開園。「たかやま未来センターさとのわ」は、村内外に高山村の魅力を発信することで100年先も住み続けたい持続可能な村として、地域の産業と観光、暮らしをつなぐことを目的とする。令和4年9月営業開始。

財政融資資金は、両施設の建設工事費として活用されている。

○高山ふれあいパーク(平成29年度事業費:約74百万円(※) うち財政融資資金:約40百万円(※))

(貸付利率:年0.01%、償還期間:10年)

○たかやま未来センターさとのわ(平成30年度~令和2年度事業費:約314百万円(※) うち財政融資資金:約169百万円(※))

(貸付利率:年0.2%、0.3%、償還期間:10、20年) ※単位未満四捨五入

地域の課題

高山村においては、人口減少に伴い高齢化が進んだため、移住定住に繋げるための観光・産業振興策が課題となっていた。道の駅が整備されている高山村の中心地には、公共施設、医療福祉施設、商業施設も集中しており、これら既存施設を有効活用する効率的な村づくりが求められていた。



【高山ふれあいパーク】

事業効果(事後評価)

両施設は、コンサート等のイベント開催や村の食材を利用したカフェ、村の農産物の加工や商品開発を行うフードファクトリー、観光などの情報の発信の場等として活用されており、村外からの観光客や住民間の交流機会を創出している。

両施設整備の相乗効果として、道の駅及び宿泊施設(コテージ)も利用者が増加している。(道の駅利用者数:平成29年度108千人→令和4年度128千人、コテージ:平成29年度3,263人→令和4年度4,439人)また、村内の他の観光施設においても利用者の増加がみられ、村の活性化に繋がっているとともに移住定住にも繋がっている。(移住者数:令和元年~4年 合計23名)

今後は、施設周辺の更なる整備方法の検討や、移住希望者への古民家の情報発信や分譲地のインフラ整備が課題となっている。

高山村 概要

群馬県の北西部に位置し、南北に千メートル級の山々が連なる高原地帯。

人口:3,301人(令和5年6月1日現在。以下同じ。)

うち65歳以上高齢者人口:1,285人(構成比:38.9%)



【たかやま未来センターさとのわ】

管内地方公共団体別の財政融資資金地方資金貸付実績額(令和4年度)

関東財務局 前橋財務事務所

団体名	件数 件	金額 億円	団体名	件数 件	金額 億円	団体名	件数 件	金額 億円
都道府県			町及び村			一部事務組合等		
群馬県	8	4	榛東村	1	1	桐生地域医療組合	2	1
市			吉岡町	1	1	館林衛生施設組合	2	9
前橋市	23	53	上野村	8	6	邑楽館林医療企業団	1	6
高崎市	23	60	下仁田町	8	2	多野藤岡医療事務市町村組合	1	0
桐生市	16	16	南牧村	9	1	富岡地域医療企業団	5	3
沼田市	14	10	甘楽町	2	1	群馬東部水道企業団	2	22
館林市	10	13	中之条町	6	7	西吾妻環境衛生施設組合	1	0
藤岡市	14	8	東吾妻町	13	8			
伊勢崎市	13	22	長野原町	4	1			
太田市	8	24	嬭恋村	16	6			
渋川市	9	5	草津町	6	4			
安中市	1	3	高山村	6	1			
富岡市	1	2	片品村	5	3			
みどり市	11	15	川場村	4	4			
			みなかみ町	8	8			
			昭和村	2	2			
			玉村町	7	6			
			板倉町	4	1			
			明和町	5	4			
			千代田町	3	3			
			大泉町	5	11			
			邑楽町	7	5			
			神流町	6	1			
						群馬県合計	301	363
						関東財務局管内計	3,911	6,786
						全国計	19,473	29,118

(注1) 単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

(注2) 0.5億円未満の場合は0としている。

管内地方公共団体別の財政融資資金地方資金貸付残高(令和5年3月末現在)

関東財務局 前橋財務事務所

団体名	件数 件	金額 億円	団体名	件数 件	金額 億円	団体名	件数 件	金額 億円
都道府県			町及び村			一部事務組合等		
群馬県	241	531	榛東村	85	25	桐生地域医療組合	21	20
市			吉岡町	98	40	太田市外三町広域清掃組合	6	133
前橋市	464	810	上野村	54	29	館林衛生施設組合	8	50
高崎市	444	1,105	下仁田町	115	40	邑楽館林医療企業団	13	67
桐生市	267	267	南牧村	47	13	多野藤岡医療事務市町村組合	7	20
沼田市	305	146	甘楽町	122	48	館林地区消防組合	1	0
館林市	133	191	中之条町	159	79	利根沼田広域市町村圏振興整備組合	1	0
藤岡市	204	165	東吾妻町	201	66	渋川地区広域市町村圏振興整備組合	2	1
伊勢崎市	250	542	長野原町	43	25	高崎市・安中市消防組合	1	0
太田市	250	391	嬬恋村	162	62	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合	1	0
渋川市	333	221	草津町	42	38	富岡地域医療企業団	32	38
安中市	111	113	高山村	68	18	群馬東部水道企業団	167	202
富岡市	92	56	片品村	87	38	西吾妻環境衛生施設組合	1	0
みどり市	171	140	川場村	63	24	下仁田南牧医療事務組合	6	8
			みなかみ町	245	80	西吾妻福祉病院組合	6	12
			昭和村	73	28			
			玉村町	152	140			
			板倉町	47	26			
			明和町	56	53			
			千代田町	62	22			
			大泉町	102	65			
			邑楽町	75	41			
			神流町	89	24			
						群馬県合計	5,785	6,255
						関東財務局管内計	67,016	106,288
						全国計	296,715	414,087

(注1)単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

(注2)0.5億円未満の場合は0としている。